

## 9. 重症障害報告書

重症障害とは：

1. 死亡例
2. 頭蓋骨骨折の有無に関係なく24時間以上の意識喪失を伴う障害
3. 四肢の麻痺の伴う脊髄損傷

試合もしくは練習中に重症障害事故が発生した場合、各チームは次の手続きで重症障害報告書を所属都道府県協会を通じて、直ちに日本協会宛て提出しなければならない。

提出書類 重症障害報告書(様式(1))(別途、書式5)

提出先 所属都道府県協会

\* 各都道府県協会は直ちに関東協会宛て報告書を転送し、関東協会は同様に日本協会宛て送付する。

提出期限 事故発生後3日以内に提出

\* 不明事項は、後日報告することとして、事故発生後3日以内に報告されたい。

## 10. 重症障害経過報告書

上記、重症障害報告書(様式(1))を提出した場合、手術の経過、病状、その後の経過等を1ヶ月後に報告すること。

提出書類 重症障害経過報告書(様式(2))(別途、書式6)

提出先 所属都道府県協会

提出期間 事故発生後1ヶ月後

受付 番号		

# 傷 害 報 告 書 1

(見舞金請求書)

チーム 代表者	住所 〒	提出日		年	月	日
	氏名	印 TEL		都道府県協会	三地域協会	日本協会
送金先	金融機関	支店名	受付日	受付日	受付日	
	口座名	普通 当座	口座番号			
	(フリガナ) 口座名義	TEL		協会		

団体登録番号		団体名	
個人登録番号	-	氏名	年 歳

傷 害 内 容 または傷病名						
傷害発生日	年	月	日	傷害発時刻	時 頃	
傷害発生状況	1. 試合 3. 練習	2. 練習試合 4. その他	受傷時の 試合時刻	1. 前半 2. 後半	受 傷 機 転	1. スクラム 2. タックルして 3. タックルされて 4. ラック 5. モーレ 6. その他

(その時の状況を具体的に)書ききれない場合には、裏面に記入して下さい。

(例)左にパスをしようとしたところ右前方より右大腿部にタックルされ、倒れた上を乗りかかられた時に右膝を負傷した。

試 合 名		対 戦 チ-ム名		1. 公式 2. 非公式
マウスガード	1. 装着 2. 未装着	コンタクトレンズ	1. 装着 2. 未装着	ヘッドギア

受 傷 時 の ポ ジ シ ョ ン	1. 左プロップ 2. フッカー 3. 右プロップ 4. 左ロック 5. 右ロック 6. 左フランカー 7. 右フランカー 8. NO8 9. スクラムハーフ 10. スタンドオフ 11. 左ウイング 12. 左センター 13. 右センター 14. 右ウイング 15. フルバック 16. 未定					
----------------------	--	--	--	--	--	--

天 候	1. 晴れ 2. 曇り 3. 雨 4. 雪	1. 日没前 2. 日没後	ケ-パ-ド の 状 態	1. 芝 2. 土 3. その他	照 明	1. 有り 2. 無し	気 温	湿 度
-----	--------------------------	------------------	----------------	------------------------	-----	----------------	-----	-----

レ-リ-	1. 在 2. 不在	資 格	1. 有り 2. 無し	氏 名		ド-ク-?	1. 在 2. 不在	氏 名
------	---------------	-----	----------------	-----	--	-------	---------------	-----

傷 害 時 処 置	1. レフリー 2. 監督・コーチ・指導責任者 3. 医師 4. その他( )	処 置 の 内 容	
-----------	--	-----------	--

体 重	身 長	胸 囲	腹 囲	頸 囲	座 高

既 応 症	脳しんとう	頭蓋内損傷	頸蓋 頰傷	腹部損傷	四肢骨折	膝関節損傷	日射病	高血圧	心臓疾患	糖尿病
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

期限切れ

審査年月日	年	月	日	診 断 結 果	■ ■	級	千円
				1:期限切れ	■ ■		

受付 番号			

## 傷害報告書 2

受傷機転が、[ 1. スクラム ]の場合は必ず記入してください。

A	受傷したのは	1. 組んだ瞬間 2. 組んだ直後 3. ポールイン時 4. 組んでいる最中	B	ボールの投入	1. 味方ボール 2. 相手ボール
C	組んだときの タイミング	1. 良 い 2. 良くない 3. 悪 い	D	スクラムのくずれ (コラブシング)	1. 有 り 2. 無 し
E	持ち上げ (ホッピング)	1. 有 り 2. 無 し	F	衝 突	1. 本人の頭と相手の頭 2. 本人の頭と相手の肩
G	ボールコントロール	1. できた 2. できなかった	H	押 し	1. 押していた 2. 押されていた 3. 不 動
I	ホ イ ール	1. あった 2. なかった	J	スクラムの形態	1. 1対1 2. 3対3 3. 3対5 4. 5対5 5. 5対6 6. 6対6 7. 8対8 8. その他( )

受傷機転が、[ 2. タックルして または 3. タックルされて ]の場合は必ず記入してください。

A. 受傷したのは		B. タックルしたプレーヤーの人数	
1. タックルに行つて 2. タックルを受けて		1. 1人 2. 同時に2人	
C. タックルされたプレーヤーの状態		D. タックラーは身体のどの部位でタックルに行ったか	
1. 走行中 2. その場 3. 空 中		1. 肩 2. 頭 3. 腕 4. 手 5. スマザー 6. その他	
E. タックルを受けたプレーヤーはどの部位にタックルを受けたか		F. タックルを受けた瞬間	
1. 膝下部 2. 膝 3. 大腿部 4. 腰部 5. 腹部 6. 背部 7. 胸部 8. 頸部 9. 頭部 10. スマザー		1. ボールを持っていた 2. パスを受けた瞬間 3. パスをした直後	
G. タックルを受けたプレーヤーの結果			
1. 後方に倒れた 2. 前方に倒れた 3. 側方に倒れた 4. 倒れず 5. 振り回された 6. 突きとばされた 7. 投げとばされた			
H. タックルに行ったプレーヤー、またはタックルされたプレーヤーのタックル後の結果			
1. 頭部が相手の身体の上に乗った 2. 頭部が相手の身体の下になった 3. 相手に当たられとばされた 4. 振り回された 5. 相手を止めただけ 6. 相手に絡まって胴体で倒れた 7. タックルをはずされ地面に倒れた			
I. タックルされる直前のコース			
J. タックルに入った方向、またはタックルされた方向		K. タックルに入る瞬間の頭部の高さ	
		1. 上がっていた 2. 下がっていた	
		L. タックルに入った時の頭部の位置	
		1. 順ヘッド 2. 逆ヘッド 3. 正面	
		団 体 名	
		傷 害 者 氏 名	